

乙訓青年会議所の先輩諸兄姉が「明るい豊かな社会」の実現に向け、38年間に渡り、地域に貢献する団体として熱い思いで存在価値と気概を示してこられました。様々な情報発信ツールが普及している現在において、私たちは今後も地域の方々から信頼される組織として、私たちの運動や活動のみならず、地域の方々が行っている活動にも目を向け、乙訓が一体となった地域創生の運動をより大きく発展させる必要があります。

まずは、地域の方々に乙訓青年会議所の運動や活動を周知させるために、SNSなど様々な情報発信ツールを連携させるとともに、プレスリリースを積極的に行うことで、より広く拡散する仕組みを構築し、情報の受け手の幅を広げます。そして、乙訓青年会議所の運動や活動に対して理解と共感を得るために、乙訓新聞では、事業の趣旨や活動内容をしっかりと伝えるとともに、地域で活躍される方々や、困難に立ち向かう人間力を備えた方々との理事長対談を掲載することで、乙訓の課題を共有し、協働関係を築きます。さらに、創立40周年を控えた今、組織が一枚岩となって迎えるために、乙訓青年会議所の創立を祝う4月メモリアル100%出席例会を開催し、先輩諸兄姉が築いてこられた歴史や事業を学ぶことで、感謝の気持ちをもつとともに、想いの共有を図り、世代を超えた絆の構築に繋がります。さらに、10月例会では、メンバーの出向意欲を高めるために、スケールメリットによる多くの学びや気づきを伝え出向者の成長を感じて頂くことで、自身の成長に繋がる意識の向上に繋がります。また、日本青年会議所の方向性をメンバー全員で共有するために、京都ブロック会長公式訪問を開催し、各事業の趣旨や想いを伝えて頂くことで、各事業への参加意欲の向上に繋がります。そして、多くの学びの機会を提供するために、JCI、日本青年会議所、近畿地区協議会、京都ブロック協議会、各地青年会議所に関する各種案内や手続きを迅速に行うとともに、どのような学びが得られるのか案内を行うことで、各事業等の参加動員に繋がります。そして、乙訓DREAMフェスタでは、まちづくり委員会と協力し、SNSやチラシを用いて事業の趣旨や魅力をしっかりと発信し、多くの動員を図る広報を行います。さらに、人間力向上委員会と連携し、困難に立ち向かう人間力を備えたメンバーや地域の方々を発信します。また、青年会議所運動をより推進していくために、会員拡大に協力し、乙訓の未来を担う子供たちを育てる青少年育成事業に協力します。そして、防災に関する事業への積極的な参加協力をします。さらに未来を見据えたビジョンを策定するために、ビジョン会議にも積極的に参加協力します。

むすびに、本年度広報渉外委員会は、「一誌入魂」をテーマに活動します。一つひとつのことに魂を込め、妥協せず、誇りをもって、活発な乙訓青年会議所と乙訓の今を発信し続けることで、一年後委員会メンバーが、何事にも打ち克つ、自信に満ち溢れた姿となれる委員会を創っていきます。